

平成30年度 学校評価実施報告書

学校番号 96

学校名 千葉県立東金高等学校

課程名 全日制

領域	自己評価の結果 (達成状況, 結果の分析)	改善方策 (自己評価の結果を踏まえた課題・改善の方向)
学校経営	<p>1 地域や保護者に信頼される開かれた学校づくりを目指し、ホームページを行事ごとに更新してきたが、「学校は学校新聞等で学校の様子や進路についての情報など、家庭に伝える努力をしているか」に対する保護者の肯定率は79.7% (0.4%増) であり、少しずつ改善されてきた。また、「学校からの保護者あてのプリントは確実に届いていますか」に対する保護者の肯定率は78.6% (0.9%減) であった。</p> <p>2 昨年度に引き続き、授業公開を計画的に実施した。6月はPTA総会に合わせて土曜日に実施し、11月は地区の中学校の研修会や授業錬磨の公開日と日程を重ねて実施するなど日程を工夫した。</p> <p>3 報告・連絡・相談を確実にやり、職員間の良い人間関係づくりを目指した。</p> <p>4 不祥事根絶のための職員研修会を実施した。「セクハラ相談など不祥事防止に配慮している」の職員の肯定率は100% (7.0%増)、生徒の肯定率は90.8% (0.2%減) であったが、保護者の肯定率は89.7% (0.5%増) であり、職員については全て、保護者に関してはわずかだが、良い結果となっている。</p>	<p>1 引き続き、行事ごとにリアルタイムで更新をしたり、閲覧しやすいレイアウトを工夫したりしていく。また、学校からの保護者あてのプリントが保護者へ確実に届くよう、学級担任からしっかりと指導していく。特に、期日の設定のあるものの提出物に関しては、期日の厳守を指導していきたい。</p> <p>2 今後も保護者や他の学校の先生方の来校しやすい日程を考えて授業公開を実施していく。</p> <p>3 職員間のコミュニケーションがとりやすい職場環境を整え、組織で対応できるようにする。</p> <p>4 外部から講師を招き、不祥事根絶研修を行ったり、アンケート調査等を有効に活用したりし、不祥事を絶対に起こさない学校づくりに今後も全力を尽くす。</p>
学習指導	<p>1 市内相互授業参観や他の校種の授業公開に参加した。授業錬磨の公開日や英語科公開授業、道徳推進校の公開授業を行い、各学校からの積極的な意見をいただき、職員のよい刺激となった。</p> <p>2 生徒による授業評価アンケートを実施した。生徒の評価は概ね良好であり、「授業をとおして、力がついてきた」の肯定率は86.0% (1.0%減)、「生徒一人一人の個に応じた指導がなされている」の肯定率は76.3% (4.4%減) であり、肯定率はわずかであるが、減少している。</p> <p>3 英語及び国語の小テストをそれぞれ年8回実施した。成績が優秀な生徒を、年度末に表彰し、生徒の意欲を高めている。</p> <p>4 課外補習を生徒の進路希望等に合わせて実施した。しかし、「進学課外や補習授業を積極的に活用している」の生徒の肯定率は43.4% (増減なし)、「進学希望者に対する課外補習は十分に行われているか」の保護者の肯定率は68.9% (4.9%増) であった。</p>	<p>1 授業公開を授業改善につなげる方策を各教科で検討する。また、校内での相互授業参観を積極的に実施し、職員同士が共に研修できる環境作りをしていく。</p> <p>2 生徒による授業評価は29年度と比較して、一部低下した評価項目はあるものの全体的には高い肯定率である。今後もより一層の生徒理解を進め、生徒一人一人の個に応じた指導を進めていく。</p> <p>3 小テストの積み重ねが着実に基礎学力定着につながっている。引き続き、実施していきたい。</p> <p>4 課外補習を行った生徒はそれなりの効果があった。更に効果を高めるために内容や実施時期等を検討していく。</p>

生徒指導	<p>1 年3回の登下校指導をとおして、礼節指導、服装・頭髪指導、遅刻指導を行った。PTAと連携し、自転車・歩行マナー指導を行った。「学校は登下校を含め、安全指導について努力をしているか」の保護者の肯定率は84.9% (2.3%増) であり、今後も継続して安全対策、安全指導を実施していく。</p> <p>2 各学期にいじめアンケートを実施し、いじめ防止対策委員会を開き、情報の共有と対策を検討した。個人情報取扱について、様々な機会に指導している。「いじめ防止に配慮しているか」の生徒の肯定率は87.6% (0.3%減)、保護者の肯定率は83.9% (2.4%増) であり、前年度とほぼ変化はない。今後も継続的な指導が必要である。</p> <p>3 定期的な個別面談を実施するとともに、スクールカウンセラーと連携した教育相談体制をとっている。年々、生徒は気軽に相談できるようになってきている。</p>	<p>1 保護者や地域の方々と学校との緊密な連携関係を維持し、安全指導やマナー指導を継続して実施していく。</p> <p>2 生徒理解と生徒観察を丁寧に行い、生徒の心の変化に気づくことのできる体制を整えていく。 人権教育をあらゆる機会を通じて行い、「思いやりの心」、「他人の立場を理解できる力」の育成を図る。</p> <p>3 スクールカウンセラー利用日をわかりやすく掲示したり、気軽に活用できる体制を更に整えていく。</p>
キャリア教育	<p>1 個別面談や教育相談を充実させ、生徒の適性や保護者の希望に添った進路指導を行った。「教職員は子どもたちの進路指導に適切かつ熱心に取り組んでいると思いますか」の保護者の肯定率は91.2% (2.3%増)、「子どもの進路に関して教職員と保護者との連携がとれているか」の保護者の肯定率は72.1% (2.0%増) となっている。</p> <p>2 保護者向け進路講演会を2回実施した。また、保護者の研修として都内の大学見学を実施した。「学校は保護者を対象とした進路説明会を行い、進路に対する意識の高揚を図っている」の保護者の肯定率は75.2% (2.3%増) である。多少の向上は見られた。今年度の保護者向け進路講演会は、3年生向けと1・2年生向けに分けて実施したため、参加者の増加につながった。</p>	<p>1 第1学年から進路指導を計画的に行って行く。そのために学校からの文書が一方通行にならないよう、進路に関するアンケート等を行い、学校と家庭の連携をしっかりと行っていく。</p> <p>2 昨年同様、参加した保護者の方には非常に好評であった。毎回、素晴らしい講師を招いているので、ぜひ多くの保護者が参加できるよう、案内文書だけでなく、ホームページ等も利用していく。</p>
特色ある教育活動	<p>1 国際教養科の第1学年は夏季英語セミナーを、第2学年はブリティッシュヒルズ英国研修を行い、成果を上げている。</p> <p>2 城西国際大学と連携し、「課題研究」を実施した。</p> <p>3 青年海外協力隊でパラグアイ、ウガンダやガボンに派遣された方を講師として招き、異文化理解や日本の国際貢献について理解を深めた。</p> <p>4 ブータンやモンゴルの方を講師として招き異文化への理解を深めた。</p> <p>5 JR、東金市観光協会と連携し、高校生が作る駅からハイキングを実施し、駅前での案内・紹介、箏曲部の演奏などのおもてなしを行った。</p>	<p>1 語学研修については、時期や研修場所等を検証し、より効果のあるものにして、今後も継続していく。</p> <p>2 今後も大学との連携をしていく。</p> <p>3 今後も積極的に生徒の異文化理解を進めていく。</p> <p>4 今後も世界各地で起きている出来事やものの見方・考え方の違いを学ぶ機会をつつていく。</p> <p>5 生徒にとっても貴重な体験となり、有意義なものとなっている。地域に貢献できる機会を増やしていく。</p>

学校評価の公表について (手段・時期等)	・3月中旬から、ホームページに学校評価等を公表する。
-------------------------	----------------------------

領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
学校経営	<p>1 H Pが以前より頻繁に更新されているので、引き続き学校の情報をリアルに発信して欲しい。また、今年度から開始した緊急時のメール配信も活用を期待している。</p> <p>2 生徒は良くあいさつをしてくれる。また、地域のボランティア活動に積極的に参加してくれるので、ありがたい。引き続き、生徒の心の教育をお願いする。</p> <p>3 校長の学校経営方針のもと学校が健全に運営されている。今後も職員が共通理解をもって素晴らしい学校づくりをして欲しい。</p>	<p>1 学校生活の様子が伝わるように工夫しながらH Pの更新をして、学校の情報を発信していく。また、緊急時のメール配信システムを着実に運用していく。</p> <p>2 今後も基本的な生活習慣の確立と学習指導、生徒指導、キャリア教育等のバランスをとり、ボランティア活動の案内を学級担任を通じて行うなどしていく。</p> <p>3 職員が明るく仕事ができるよう、職場環境を整え、風通しのよい学校づくりを一層推進する。</p>
学習指導	<p>1 生徒による授業評価では、「生徒一人一人の個に応じた指導がなされている。」の項目で76.3%（前年度比-4.4ポイント）の肯定であり、肯定的回答が最も低かった。いろいろな生徒がいるので是非、個に応じた指導をお願いしたい。</p> <p>2 やらされてやる学習ではなく、生徒が自主的に学習するように指導していくと良い。</p>	<p>1 授業で生徒一人一人の理解度を分析し、それぞれにあった課題や指導ができるようにする。そして、生徒の学習意欲を高めるよう工夫・改善をしていく。そのためには、教員相互の授業公開や他校種の授業公開への参加をより積極的に実施するなど研修の充実を図る。</p> <p>2 課題の量や質を工夫し、自ら学習する習慣を身に付けさせる。</p>
生徒指導	<p>1 基本的な生活習慣がよく身につけていて問題はないが、校歌を歌えない生徒が多いのは寂しい。</p> <p>2 特に大きな問題となるいじめ等はないようだが、今後も個人面談やアンケートを行い、生徒の悩みなどを理解し、いじめのない学校にして欲しい。</p>	<p>1 きめ細かな生徒指導を実施し、基本的な生活習慣の育成を図る。また、様々な機会を通じて校歌の歌唱指導を行っていく。</p> <p>2 引き続き個別の面談やアンケート等を行い、生徒の実態把握を行う。また、スクールカウンセラーを含め、生徒の悩みを早期に解決し、いじめは絶対に許さない体制をつくる。</p>
キャリア教育	<p>1 生徒の様々な進路希望に、細かな指導が行われている。生徒の職業観を育むキャリア教育に計画的・組織的に取り組んで欲しい。</p> <p>2 進路説明会を各学年ごとに行うなど、その学年に必要な情報を伝える工夫をすることは良い。</p>	<p>1 生徒一人一人の実態に合わせた指導を継続していく。また、今後も1年次から計画的にキャリア教育に取り組んでいく。</p> <p>2 引き続き、進路説明会を充実させていく。また、生徒・保護者に必要な情報を伝えることができるように情報発信にも取り組んでいく。</p>
特色ある教育活動	<p>1 ボランティア活動等地域との連携をよく図っている。今後も継続して欲しい。</p> <p>2 グローバル社会における国際理解を推進している。更に進めて欲しい。</p> <p>3 校内の清掃が行き届いていて気持ちよい。また、華道部が生けた花が所々に展示されているのも清々しい。</p>	<p>1 今後も地域の要望に対して、できる限り貢献していく。</p> <p>2 学校全体で行事を工夫し、グローバル社会における国際理解を推進していく。</p> <p>3 校内の美化に引き続き取り組んでいく。</p>